

**令和元年度新宿区協働推進基金助成金
協働事業助成
公開プレゼンテーション**



令和元年9月9（月）
新宿区役所第1分庁舎7階 会議室

新宿区では、区民、事業者等からの寄附金による協働推進基金を原資として、NPO等の多様な団体が実施する地域課題の解決に向けた事業に対して助成を行うことにより、多様な主体との協働の推進を目指しています。

協働推進基金とは？

区民及び事業者等からの寄附金を活用することにより、区民の福祉の向上を目的として非営利活動を行うものに対し助成を行い、もって協働による地域社会づくりの推進することを目的に、平成16年度に設置した基金です。

☆協働事業助成☆

新宿区の地域課題や社会的課題の解決を目的とした事業で、NPO等の専門性や柔軟性を活かした事業提案を公募し、選定された事業を提案団体と区が協働して実施します。

☆助成対象団体☆

対象は、特定非営利活動法人（NPO法人）やボランティア活動団体等の営利を目的としない団体です。

☆助成金の額☆

協働事業助成は、採択されると最長で3年間事業を実施します。

助成額は、1年目が上限300万円（助成率3/4）、2年目が上限200万円（助成率2/3）、3年目が上限100万円（助成率1/2）となります。

1 プログラム

14時00分

開会

区長挨拶

新宿区協働支援会議座長挨拶・委員紹介

プレゼンテーション実施要領説明

14時15分

プレゼンテーション開始

* プレゼンテーション進行予定時間

14:15~14:35 プレゼンテーション

14:35~14:55 質疑応答

15時00分

終了予定（※進行予定時間は前後する場合があります。）

2 プレゼンテーション実施団体及び事業概要

プレゼンテーション実施順

No.	団体名	事業名	助成申請事業概要	ページ
1	特定非営利活動法人 舞はんど舞らいつ	聴者もろう者もみ んなで楽しく！手 話ダンスでコミュ ニケーション事業	本事業では、健聴者とろう者の相互理解による心のバリアフリーを普及啓発することを目的に、手話とダンスを融合した「手話ダンス」の体験の場を創出する。手話でのコミュニケーションができるようになることで、障がい者への理解を子どもたちを中心に深めていく。	1

☆ご協力をお願い☆

アンケートを配布しています。今後の事業実施にあたって参考とさせていただきますので、是非ご協力をお願いします。

ご協力いただいた方にはもちろん、表紙にもなっている基金キャラクターのボールペンを贈呈！！お帰りの際にアンケート回収ボックスへ入れてください。

令和元年度協働事業助成・プレゼンテーション説明資料

1 日 時 令和元年9月9日（月）午後2時00分から午後3時00分まで

2 場 所 新宿区役所第一分庁舎 7階 会議室

3 プレゼンテーションの実施内容

(1) プレゼンテーションは、公開とします。

(2) 1団体の発表時間は20分とし、助成対象事業の内容を中心に説明してください。

(3) 委員からの質問時間は20分程度とします。

(4) プレゼンテーションの参加人数は、1団体3名以内とします。

(5) プレゼンテーションの方法は自由とします。

会場には、パソコン、プロジェクター等の機器を設置しています。事前にパワーポイント等の利用を申し出た団体のみ、パワーポイント等を利用できます。

(6) プレゼンテーション中の退室は自由ですが、プレゼンテーション実施順番に不在の団体は、審査対象から除外させていただきますのでご注意ください。

(7) 審査資料には、申請時にご提出いただいたすべての書類を添付しています（団体活動資料等の参考資料部分は内容を精査して適量を添付しています）。

このため、審査員からの質問には、添付資料の内容も含まれます。

4 助成の決定

助成団体の交付申請結果通知書は10月4日（金）（予定）に送付します。

※ 助成団体は、年度内に担当課と事業実施に向けた協議を進めてください。

毎年度、年度内の事業実施終了しましたら、2か月以内（3月31日を越える場合は、3月31日まで）に事業報告書を提出してください。

事業報告書の提出がない場合、助成金の返還を請求することがあります。

また、事業の評価を行い、事業の継続について検証します。

協働事業企画書

<p>事業名</p>	<p>聴者もろう者もみんな楽しく！手話ダンスでコミュニケーション事業</p>
<p>区分</p>	<p>自由提案 区からの課題提起</p>
<p>① 事業目的・概要</p>	<p>聴こえる人も聴こえない人も、「手話ダンス」を通じてみんなで楽しめるコミュニケーションの場を作り出す。 聴覚障がい者（ろう者）の言語である「手話」、身近にろう者との接点がない限り、なかなか触れることがないのが現状です。 最近では幼稚園や小学校でも「手話歌」に挑戦しているようですが、当団体は「手話」と「HIPHOP ダンス」を融合させた「手話ダンス」を提供しています。 邦楽の歌詞に合わせて手話をしながら、ダンスステップを踏んでもらい、楽しく自然に手話を覚えてもらいます。 すでに何度か小学校などでワークショップをしています、子供にも先生方にもとても喜んで頂いています。 私たちがパフォーマンスをするメンバーには実際にろう者がいます。1曲踊り終わった後に、「彼女は耳が聴こえないんです」と伝えると子供たちはビックリします。音が聴こえないのに踊れるの？という純粋な問いに、カウントマン(ステージ前でカウントを刻むスタッフ)を見ながら踊るんだよ！と教えると興味津々になります。 その後、私たちが踊るときには子供たちも率先してカウントを刻んでくれたりします。 そして最後には一緒に手話歌や手話ダンスに挑戦してもらい、楽しく手話を教えます。 アンケートには「聴こえない人が踊っていてすごかった！」「ちゃんと手話を勉強したくなかった」など多くの反響を頂きます。そんな手話ダンスをもっともっと広めていきたい、新宿区の子供たちにもぜひこの手話ダンスに挑戦してもらいたい、高田馬場に拠点を持つ私達が今発信できることは何か・・・を考え、今回の協働事業に申し込みを致します。</p> <p>観て学ぶ・体験する・発表するの3つのテーマを掲げ、</p> <p>① まずはパフォーマンスを観て頂きます！ そこでも簡単な手話歌に挑戦してもらい、興味のある方々を募ります。</p> <p>② 実際に手話ダンスのレッスンを体験してもらいます。 平日コース→新宿区内の児童館にて 週末コース→高田馬場 舞はんど舞らいふスタジオにて 月に1回の負担のない回数で、もちろん参加費やレッスン料は無料です。</p> <p>③ 発表会を企画します！ 頑張って練習した成果を新宿区内の地域センターで発表します。ご両親や祖父母様、お友達などに観てもらおう！という目標を持つこと。 そして発表後の達成感を味わってもらい、自信を持つ気持ちへ促したいと考えています。</p> <p>レッスン時や発表の場には、当団体のろう者メンバーも参加してもらい、手話でのコミュニケーションや障がい者への理解を子供たちに伝えたいと願っています。</p> <p>ろう者は今まで経験したことのない「ダンス」にチャレンジする、健聴者は「手話」にチャレンジする、お互いの気持ちを理解する場を作ることによって、心のバリアフリー普及啓発を促進していくことを目的とします。</p>

	<p>聴者もろう者もみんなで楽しく舞台に立ち、ろう者がダンスをしている姿を多くの人に観てもらい、健聴者とろう者の間に感じていた垣根を取り払っていくことを目的とします。</p>		
<p>② 地域課題・社会的課題</p>	<p>新宿区障害者計画中の「新宿区障害者生活実態調査」によりますと、18歳未満の方と保護者の方を対象にした日常生活で困っていることへの問いに対し、「将来に不安がある」が最も多いですが、「友達との関係がうまくいかない」が28.4%と3番目に多いです。</p> <p>また、「子どもの放課後や長期休暇中の過ごし方について、活動の場や活動の機会の提供などの支援を充実していくことが求められている」ということもあります。</p> <p>このほかにも、地域生活での災害への備えとしては、障害の状況に応じた配慮と地域社会との良好な関係や支援が必要との記載もあり、障がい者と地域社会との結びつきが、まだまだ希薄という現状があります。</p> <p>この原因には、障がい者と健常者との接点が少なく、障がい者理解が進んでいないことの現れであると思います。</p> <p>地域や学校等で交流の機会を増やすこと、地域や学校等でともに学び、ともに暮らすことなど、「こころのバリアフリー」の普及啓発を促進していくことが必要であると考えます。</p>		
<p>③この事業に対する他の助成の有無(申請中のものを含む。)</p>	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">有 <input type="radio"/></td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">無 <input checked="" type="radio"/></td> </tr> </table> <p>有の場合は、助成名称(団体)及び助成額 助成名(団体名): 助成額: 円 ※新宿区の他の助成制度からの助成が決定した場合には、本助成金は受けられません。新宿区以外の団体からの助成金がある場合には、その金額を差し引いた額が本助成額になります。</p>	有 <input type="radio"/>	無 <input checked="" type="radio"/>
有 <input type="radio"/>	無 <input checked="" type="radio"/>		
<p>④ 活動内容</p>	<p>■手話ダンス啓発 パフォーマンスの開催予定</p> <p>・当団体のオリジナル作品「ビジョン」を上演</p> <p>子供の時には誰もが夢を描くもの。小学生・中学生・高校生と成長していく中で、人はいつ夢と現実を分けるのか。夢を応援する人・否定する人。出会った大人によっても変わる子供の気持ち。夢を叶えるために、ビジョンを持ち、描き、そしてそれに伴う行動をどれだけ続けられるか。子供だけに限らず、大人になってからでも夢は叶えられるのでは・・・?</p> <p>【概要】</p> <p>日付 毎年7月開催予定</p> <p>場所 新宿区内の区民ホールを借りて上演</p> <p>来場予定人数 令和2年度 200人 (角筈区民ホール想定) 令和3年度 300人 (牛込笹塚区民ホール想定) 令和4年度 450人 (四谷区民ホール想定)</p> <p>小学生まで無料 中高生 1000円 大人 1500円</p> <p>上演後、座ったままでも参加できる手話歌に挑戦してもらい翌年に開催予定の発表会への参加を促す</p> <p>■手話ダンスレッスンの開催</p>		

【概要】

児童館に通う子供たちや地域周辺の子供たち、また保護者の方に手話ダンスに親しんでもらえるようにレッスンを開催します。

日付 8月～翌年2月まで 毎月1回 計7回

場所 平日コース 新宿区内の児童館（児童のみ）

令和2年度 2館

令和3年度 3館

令和4年度 4館

週末コース 当法人ダンススタジオ（児童・保護者等）

参加予定者 児童館や地域の子供たち、保護者等

令和2年度 20人

令和3年度 30人

令和4年度 40人

参加費レッスン料 無料

■手話ダンス発表会の開催

【概要】

8月から頑張ってお練習をしてきた成果を発表します！

日付 例年2月予定

場所 令和2年度 若松地域センター想定

令和3年度 戸塚地域センター想定

令和4年度 角筈区民ホール想定

参加（出演）予定人数

令和2年度 20人+ 当スタジオ生のろう者メンバー
+他NPO団体協力 20人 計40名

令和3年度 30人+ 当スタジオ生のろう者メンバー
+他NPO団体協力 20人 計50名

令和4年度 40人+ 当スタジオ生のろう者メンバー
+他NPO団体協力 20人 計60名

来場予定者数

令和2年度 90名

令和3年度 120名

令和4年度 290名

入場料

令和2年～3年度 無料

令和4年度 小学生まで無料

中高生 1000円

大人 2000円

観る学ぶ・体験する・発表する

この3つのルーティンを毎年行い、手話ダンスに触れてもらう人口を増やし、年を重ねるごとに参加者、観覧者数を増加していきます。

<p>⑤実行体制について</p>	<p>1 提案団体の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発事業の企画・運営 ・レッスン事業の企画・運営 ・発表会事業の企画・運営 ・参加者意見の集約・検証・次年度への反映 ・各事業に関する広報物の作成・配付 ・協力企業等へのアプローチ ・SNS等を活用したPR <p>2 新宿区の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を効果的に実施するための相談・助言 ・事業の検証 ・活動場所の提供 ・地域・周辺住民への呼びかけ ・協力者・協力団体の紹介 ・区のメディア・掲示板等を活用した広報支援 <p>3 他の団体・地域との連携</p> <p>本事業を効果的に実施するためには、地域の協力が欠かせません。参加者やボランティアを募るためにも、町会への働きかけを行い、地域で手話に興味を持ち理解がある人を一人でも増やしていきたいと考えています。</p> <p>また、当団体だけでなく、現在親交のあるNPO（例. NPO法人WINGHEART：ダウン症のメンバーも在籍）や新たに連携するNPOにも発表会等に参加してもらうことで、様々な障害があってもダンスを行うことで、壁を越えていけるということを伝えていきます。</p> <p>4 安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月一回のレッスンでは、通常のダンスレッスンとは違い、ダンスに慣れていない方々の参加も見込まれるため、ストレッチなどをしっかり行い、ケガが無いよう十分に配慮します。 ・当法人では年間を通して保険には加入済みです。 ・発表会開催にあたっては、多数の参加者や来場者が見込まれるため、当日は出演者とは別に会場スタッフとしてアルバイトを依頼し、安心して参加できる体制を整えます。
<p>⑥協働の必要性</p>	<p>個人としては2004年から活動してきましたが、信用性・拡散性に限界を感じたため、2017年にNPO法人化をしました。その中で、多くのイベントに参加したり、後援やイベントの企画を行ったりしてきました。</p> <p>しかし、NPO単独で事業を進めることにも限界がありました。そこで、新宿区と協働で事業を進めることで、組織や活動内容に対する信頼性を深めることができると考えています。</p> <p>また、活動場所として、地域の子どもたちが集まる児童館や、地域住民の皆様が足を運びやすい・地域センター・区民ホールを活用することで、より多くの方に活動に参加してもらうことが可能になります。</p> <p>さらに、本事業の活動場所として、子育て支援施設である児童館を活用していくことで、他の子育て支援NPOと連携していくことでも</p>

	<p>きます。具体的には、毎年6月に開催される「子育てメッセ」等の子育て関連のイベントに参加し活動のPRなどを行うほか、区からの紹介を元に、他のNPOと連携して子育て支援のネットワークづくりに関わっていきます。こうした活動を通じて、児童館を活用した本事業をより効果的なものとしていきたいと考えています。</p> <p>そして、当団体と協働することで、区にとってもメリットがあると考えます。子どもの健全育成には、様々な人との交流が欠かせません。本事業では、手話ダンスを通じて、聴者だけでなくろう者もともに活動に参加し、コミュニケーションをとることができます。幼年期におけるこうした出会いは、子どもの将来や人格形成に大きな影響を及ぼし、区が目指す子どもの健全育成を後押しすることが可能になります。</p>
<p>⑦期待される成果</p>	<p>1 区民や地域への効果</p> <p>事業では、演者として参加するほか、観客として参加することができます。地域でこれらの活動を行うことで、子どもが学校や家庭で話題する、参加した大人が周囲の大人に伝えていく等の過程を経て、手話が認知され・広めていくことで障がい理解も促進できます。また、友人同士や親子で共通の趣味として手話ダンスに参加する、手話ダンスを通じて普段関わりない人と交流できる等、コミュニケーションをより円滑にするツールとして、多くの方を巻き込むことで、地域の交流の場を作っていくこともできます。加えて、ダンスをすることで、子どもの体力やリズム感などの育成、大人には健康の促進等の運動の効果があるため、手話に興味がない人でも、こういった観点から巻き込んでいくことが出来ると考えています。</p> <p>2 現状や課題に対する効果</p> <p>言葉はわからない「手話ダンス」という一つの接点があり、ろう者と健常者との結びつける交流ツールとなり、お互いの理解を深めることとなり、こころのバリアフリー普及啓発を促進することにつながっていくと考えています。</p>
<p>⑧団体について</p>	<p>1 課題解決の方法の先駆性、事業実施にあたっての団体の強みについて。</p> <p>私たちは、プロダンサーの集団で理事長は、ダンス歴30年以上のベテラダンサーで、家族関係心理カウンセラーでもあります。聴覚障がいのメンバーと知り合ったことをきっかけに、手話を学び手話とダンスを融合した「手話ダンス」を考案し手話ダンスチーム「inspire (インスパイア)」としても多数のイベントに出演しています。</p> <p>また2018年から東京都教育委員会オリンピックパラリンピック推進事業の登録団体として認められ、各地小学校へ回りパフォーマンスを披露しており、子どもたちとのコミュニケーションには実績があります。</p> <p>高田馬場にダンススタジオを開設し、一般のダンスレッスンをしながら、戸塚地区の小学校へ手話ダンスの披露も行うなど地域に密着した活動も行っています。</p> <p>2 資金確保に向けた取り組みについて</p> <p>これまでも個人や企業から寄附等の実績はありますが、本活動の趣</p>

	<p>旨に賛同して寄附をいただける方への協力依頼をより活発的に行っていきます。また啓発事業等のチラシ・パンフレットに協賛企業名を掲載することで、企業に対して、スポンサーとしての参加を募っていきます。そのほかに、クラウドファンディングへの積極的な呼びかけを行っていきます。</p>
<p>⑨提案事業終了後の事業の展望・展開</p>	<p>本事業終了後も継続して「手話ダンス」通じたところのバリアフリー普及啓発活動を行っていく考えです。 手話ダンスに限らずダンスは踊るだけでなく、観ても楽しめるものとして、子どもたちのみならず、地域の大人や高齢者などが楽しめる、地域の交流の場としていきたいです。 地域のイベントやお祭りなどにも積極的に参加し、私たちの活動を多くの人に知ってもらい、手話ダンスイベントの開催数を増やしていきたいと考えています。</p>

協働事業計画書

事業名	聴者もろう者もみんなで楽しく！手話ダンスでコミュニケーション事業			
実施年度	令和 2年度 (実施1年目)	令和 3年度 (実施2年目)	令和 4年度 (実施3年目)	
事業の内容	<p>① 手話ダンス啓発事業 [実施スケジュール] 令和2年7月 公演&体験会 [事業内容] パフォーマンスの上演後 参加型の手話歌体験会 [参加予定者] 200名 [実施場所] 新宿区内 区民ホール(角管) [参加費] 小学生まで無料(70) 中学生1000円 大人1500円 [予算額] 1,487,850円</p>	<p>① 手話ダンス啓発事業 [実施スケジュール] 令和3年7月 公演&体験会 [事業内容] パフォーマンスの上演後 参加型の手話歌体験会 [参加予定者] 300名 [実施場所] 新宿区内 区民ホール(牛込管) [参加費] 小学生まで無料(100) 中学生1000円 大人1500円 [予算額] 1,584,300円</p>	<p>① 手話ダンス啓発事業 [実施スケジュール] 令和3年7月 公演&体験会 [事業内容] パフォーマンスの上演後 参加型の手話歌体験会 [参加予定者] 450名 [実施場所] 新宿区内 区民ホール(四谷) [参加費] 小学生まで無料(150) 中学生1500円 大人2000円 [予算額] 1,682,000円</p>	
	<p>② 手話ダンスレッスン事業 [実施スケジュール] 令和2年 8月～ (平日コース 月1日 週末コース 月1日) [事業内容] 手話ダンスレッスン [参加予定者] 20人 [実施場所] 平日→新宿子ども総合センターなどの児童館 2館 週末→舞はんど舞らいふスタジオ (親子参加も可能) [参加費] 無料 [予算額] 202,800円</p>	<p>② 手話ダンスレッスン事業 [実施スケジュール] 令和3年 8月～ (平日コース 月1日 週末コース 月1日) [事業内容] 手話ダンスレッスン [参加予定者] 30人 [実施場所] 平日→新宿子ども総合センターなどの児童館 3館 週末→舞はんど舞らいふスタジオ (親子参加も可能) [参加費] 無料 [予算額] 203,000円</p>	<p>② 手話ダンスレッスン事業 [実施スケジュール] 令和4年 8月～ (平日コース 月1日 週末コース 月1日) [事業内容] 手話ダンスレッスン [参加予定者] 40人 [実施場所] 平日→新宿子ども総合センターなどの児童館 4館 週末→舞はんど舞らいふスタジオ (親子参加も可能) [参加費] 無料 [予算額] 203,200円</p>	

<p>事業効果について</p>	<p>③ 発表会 事業 〔実施スケジュール〕 令和3年 2月 〔事業内容〕 手話ダンス発表 〔参加予定者〕 毎月レッスンに通っている子供や大人たち20名 舞はんど舞ららふ 20名 計40名予定 〔実施場所〕 新宿区内の地域センター (若松) 〔観覧者数〕 90名 〔観覧費〕 無料 〔予算額〕 223,600円</p>	<p>③ 発表会 事業 〔実施スケジュール〕 令和4年 2月 〔事業内容〕 手話ダンス発表 〔参加予定者〕 毎月レッスンに通っている子供や大人たち 30名 舞はんど舞ららふ 20名 計50名 〔実施場所〕 新宿区内の地域センター (戸塚) 〔観覧者数〕 120名 〔観覧費〕 無料 〔予算額〕 233,850円</p>	<p>③ 発表会 事業 〔実施スケジュール〕 令和5年 2月 〔事業内容〕 手話ダンス発表 〔参加予定者〕 毎月レッスンに通っている子供や大人たち 40名 舞はんど舞ららふ 20名 計60名 〔実施場所〕 新宿区内の区民ホール(角管) 〔観覧者数〕 290名 〔観覧費〕 小学生まで無料 中学生500円 大人1000円 〔予算額〕 809,650円</p>
<p>事業効果について</p>	<p>1 1年目終了時に目指す姿 手話ダンスの楽しさを知ってもらい、手話に興味をもってもらう、 まずは地域の皆さまにこの活動を認知してもらい、そして参加してもらい、障がい者理解、子供たちの身体的能力を伸ばすことに力を使っていることを広めていく</p> <p>2 事業効果・成果の指標について ・手話ダンス啓発事業 観覧者数 200名 ・アンケートでの満足度 80%以上を目指す ・手話ダンスレッスン事業 参加者 20名 ・発表会事業 参加者 20名(+舞はんど舞ららふ ~ろう者メンバー 他 NPO 団体協力 20名) 計 40名 観覧者数 90名</p>	<p>1 2年目終了時に目指す姿 新宿区内のイベントなどにも手話ダンスを披露する機会を作る。活動を広める。そこに参加を促すことで地域愛を深めていく。手話が少しずつでも使えるようになっていく</p> <p>2 事業効果・成果の指標について ・手話ダンス啓発事業 観覧者数 300名 ・アンケートでの満足度 85%以上を目指す ・手話ダンスレッスン事業 参加者 30名 ・発表会事業 参加者 20名(+舞はんど舞ららふ ~ろう者メンバー 他 NPO 団体協力 20名) 計 50名 観覧者数 120名</p>	<p>1 3年目終了時に目指す姿 手話ダンスが新宿区内のあちこちで見られるように。子供はもちろろん、大人、シニア世代にも広がり、区域全体に普及していく。日常でも手話を使うことができるようになっていく。障がい者が参加できるイベントが増えている。</p> <p>2 事業効果・成果の指標について ・手話ダンス啓発事業 観覧者数 450名 ・アンケートでの満足度 90%以上を目指す ・手話ダンスレッスン事業 参加者 40名 ・発表会事業 参加者 20名(+舞はんど舞ららふ ~ろう者メンバー 他 NPO 団体協力 20名) 計 60名 観覧者数 290名</p>

協働事業収支予算書(令和2年度)

事業名: 聴者もろう者もみんなで楽しく!手話ダンスでコミュニケーション事業

		費目	予算額	内訳
支 出 区 分	事 業 費	1 手話ダンス啓発事業	1,487,850円	
		① 使用料及び賃借料	273,000円	角筈区民ホール(土)夜 27,600円(照明音響仕込み) (日)1日分 109,800円(本番使用) (日)楽屋 7,800×2 15,600 付帯設備 2日分 100,000円 字幕用プロジェクター、スクリーンレンタル 20,000円
		② 印刷製本費	74,750円	チラシ(B5 片面カラー 片面モノクロ) 30000枚→52,000円 チケット200枚→6500円 パンフレット(B4モノクロ) 300枚→5000円 台本コピー5円×2000枚 10,000円 アンケート用紙コピー5円×250枚 1250円
		③ 消耗品費	6,000円	受付周り制作用品 マジック・テープ・スタッフ名札など 2,000円 出演者熱中症対策飲料→100円×20名×2本→4,000円
		④ 委託費	680,000円	照明音響→500,000円(2日分) 舞台監督→100,000(2日分) 映像→50,000(2日分) チラシパンフレット作成デザイン→30,000
		⑤ 講師謝礼	420,000円	30,000円×14人=420,000円
		⑥ その他謝礼	15,000円	ボランティア謝礼 (手話通訳) 5,000円×2名=10,000 (字幕出し)5,000×1名=5,000
		⑦ 交通費	円	
		⑧ 保険料	15,000円	参加者イベント保険 20名×750円 15,000円
		⑨ その他諸経費	4,100円	郵便代チラシ送付など 82円×50通→4,100円
事 業 費	2 手話ダンスレッスン事業	①使用料及び賃借料	円	
		②印刷製本費	20,800円	宣伝用チラシ 10,000枚 → 20,000円 (A4 表面カラー・裏面モノクロ) 課題曲歌詞コピー4曲分×40名分×5円 800円
		③消耗品費	円	
		④委託費	円	
		⑤講師謝礼	112,000円	毎月1回 8,000円×7か月×2名 112,000円
		⑥その他謝礼	70,000円	ボランティア謝礼 5,000×7か月×2名=70,000
		⑦交通費	円	
		⑧保険料	円	
		⑨その他諸経費	円	
	3 発表会事業	223,600円		

事業費	① 使用料及び賃借料	9,100 円	若松地域センター3Fホール 9,100 円(登録団体料金)
	② 印刷製本費	9,500 円	チラシ(B5 片面カラー)1000 枚→4000 円 パンフレット(B4 モノクロ)150 枚→5,000 円 アンケートコピー .5 円×100 500 円
	③ 消耗品費	10,000 円	受付周り制作用品 マジック・テープ・スタッフ名札など 2,000 円 出演者水分補給用 100×40 名×2 本 8,000 円
	④ 委託費	90,000 円	照明→30,000 音響→30,000 映像→30,000
	⑤ 講師謝礼	60,000 円	講師振付料 30,000 円×2 曲 60,000 円
	⑥ その他謝礼	15,000 円	ボランティア謝礼(手話通訳・字幕出し)5,000 円×3 名 15,000 円
	⑦ 交通費	円	
	⑧ 保険料	30,000 円	参加者イベント保険 40 名×750 円 30,000 円
	⑨ その他諸経費	円	
⑩ 人件費	377,000 円	<p><手話ダンス啓発事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成員出演者 リハーサル 5,000 円×4 日×6 名 120,000 円 本番 10,000 円×1 日×6 名 60,000 円 <p><手話ダンスレッスン事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成員講師 8,000 円×7 か月×2 名 112,000 円 <p><発表会事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成員 5,000 円×6 日×2 人 60,000 円 ・当日スタッフ 5,000 円×1 日×5 名 25,000 円 	
⑪ 助成対象経費 (①から⑩の合計)	2,291,250 円		
⑫ 助成対象外経費	52,500 円	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ飲食ケータリング 手話ダンス啓発事業 1,500 円×20 名 30,000 円 発表会事業 1,500 円×15 名 22,500 円 	
事業総額	2,343,750 円		
収入区分	内容	予算額	積算根拠 (内訳)
	㊦ 事業収入 (参加費、資料代等)	170,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ■手話ダンス啓発事業 <観覧料> 1000 円×50 名 +1500 円×80 名 =170,000
	㊧ 寄附金	300,000 円	寄付及び協賛企業 (チラシやパンフレットに広告掲載)
	㊨ 補助金等収入	円	
	㊩ 協働推進基金助成金	1,718,000 円	
	㊪ 団体負担金	155,750 円	
収入総額	2,343,750 円		

協働事業収支予算書(令和3年度)

事業名: 聴者もろう者もみんなで楽しく!手話ダンスでコミュニケーション事業

費目		予算額	内訳
事業費 支出区分	1 手話ダンス啓発事業	1,584,300 円	
	① 使用料及び賃借料	366,200 円	牛込笹筥区民ホール(土)夜 40,400 円(照明音響仕込み) (日) 1 日分 161,200 円(本番使用) (日) 楽屋 5,800+8800 14,600 付帯設備 2 日分 150,000 円
	② 印刷製本費	77,000 円	チラシ(B5 片面カラー 片面モノクロ) 30000 枚→52,000 円 チケット 400 枚→7000 円 パンフレット(B4 モノクロ) 400 枚→6000 円 台本コピー5 円×2000 枚 10,000 円 アンケート用紙コピー5 円×400 枚 2000 円
	③ 消耗品費	7,000 円	受付周り制作用品 マジック・テープ・スタッフ名札など 3,000 円 出演者熱中症対策飲料→100 円×20 名×2本→4,000 円
	④ 委託費	680,000 円	照明音響→500,000 円(2 日分) 舞台監督→100,000(2 日分) 映像→50,000(2 日分) チラシパンフレット作成デザイン→30,000
	⑤ 講師謝礼	420,000 円	30,000 円×14 人=420,000 円
	⑥ その他謝礼	15,000 円	ボランティア謝礼 (手話通訳) 5,000 円×2名=10,000 (字幕出し)5,000×1名=5,000
	⑦ 交通費	円	
	⑧ 保険料	15,000 円	参加者イベント保険 20 名×750 15,000 円
	⑨ その他諸経費	4,100 円	郵便代チラシ送付など 82 円×50 通→4,100 円
事業費	2 手話ダンスレッスン事業	203,000 円	
	①使用料及び賃借料	円	
	②印刷製本費	21,000 円	宣伝用チラシ 10,000 枚 → 20,000 円 (A4 表面カラー・裏面モノクロ) 課題歌詞コピー4 曲分×50 名分×5 円 1000 円
	③消耗品費	円	
	④委託費	円	
	⑤講師謝礼	112,000 円	毎月 1 回 8,000 円×7 か月×2 名 112,000 円
	⑥その他謝礼	70,000 円	ボランティア謝礼 5,000 円×7 か月×2 名=70,000
	⑦交通費	円	
	⑧保険料	円	
⑨その他諸経費	円		
事業	3 発表会事業	233,850 円	
	① 使用料及び賃借料	9,100 円	戸塚地域センター7F ホール 9,100 円(登録団体料金)

	② 印刷製本費	10,250 円	チラシ(B5 片面カラー)1000 枚→4000 円 パンフレット(B4 モノクロ)200 枚→5,500 円 アンケートコピー 5 円×150 750 円
	③ 消耗品費	12,000 円	受付周り制作用品 マジック・テープ・スタッフ名札など 2,000 円 出演者水分補給用 100×50 名×2 本 10,000 円
	④ 委託費	90,000 円	照明→30,000 音響→30,000 映像→30,000
	⑤ 講師謝礼	60,000 円	講師振付料 30,000 円×2 曲 60,000 円
	⑥ その他謝礼	15,000 円	ボランティア謝礼(手話通訳・字幕出し)5,000 円×3 名 15,000 円
	⑦ 交通費	円	
	⑧ 保険料	37,500 円	参加者イベント保険 50 名×750 円 37,500 円
	⑨ その他諸経費	円	
	⑩ 人件費	377,000 円	<手話ダンス啓発事業> ・構成員出演者 リハーサル 5,000 円×4 日×6 名 120,000 円 本番 10,000 円×1 日×6 名 60,000 円 <手話ダンスレッスン事業> ・構成員講師 8,000 円×7 か月×2 名 112,000 円 <発表会事業> ・構成員 5,000 円×6 日×2 人 60,000 円 ・当日スタッフ 5,000 円×1 日×5 名 25,000 円
	⑪助成対象経費 (①から⑩の合計)	2,398,150 円	
	⑪ 助成対象外経費	52,500 円	・スタッフ飲食ケータリング 手話ダンス啓発事業 1,500 円×20 名 30,000 円 発表会事業 1,500 円×15 名 22,500 円
	事業総額	2,450,650 円	
収 入 区 分	内容	予算額	積算根拠(内訳)
	㉞ 事業収入(参加費、資料代等)	275,000 円	■手話ダンス啓発事業 <観覧料> 1000 円×50 名 +1500 円×150 名 =275,000
	㉟ 寄附金	300,000 円	寄付及び協賛企業(チラシやパンフレットに広告掲載)
	㊱ 補助金等収入	円	
	㊲ 協働推進基金助成金	1,598,000 円	
	㊳ 団体負担金	277,650 円	
	収入総額	2,450,650 円	

協働事業収支予算書(令和4年度)

事業名: 聴者もろう者もみんなで楽しく!手話ダンスでコミュニケーション事業

		費目	予算額	内訳
事業費	支出区分	1 手話ダンス啓発事業	1,682,000 円	
		① 使用料及び賃借料	452,400 円	四谷区民ホール(土)夜 56,400 円(照明音響仕込み) (日) 1 日分 223,600 円(本番使用) (日) 楽屋 9800+3800+8800=22,400 付帯設備 2 日分 150,000 円
		② 印刷製本費	78,500 円	チラシ(B5 片面カラー 片面モノクロ) 30000 枚→52,000 円 チケット 500 枚→7500 円 パンフレット(B4 モノクロ) 500 枚→6500 円 台本コピー 5 円×2000 枚 10,000 円 アンケート用紙コピー 5 円×500 枚 2500 円
		③ 消耗品費	7,000 円	出演者熱中症対策飲料→100 円×20 名×2本→4,000 円 受付周リ制作用品 マジック・テープ・スタッフ名札 など 3,000 円
		④ 委託費	680,000 円	照明音響→500,000 円(2 日分) 舞台監督→100,000(2 日分) 映像→50,000(2 日分) チラシパンフレット作成デザイン→30,000
		⑤ 講師謝礼	420,000 円	30,000 円×14 人=420,000 円
		⑥ その他謝礼	25,000 円	ボランティア謝礼 (手話通訳) 5,000 円×3 名=15,000 (字幕出し)5,000×2 名=10,000
		⑦ 交通費	円	
		⑧ 保険料	15,000 円	参加者イベント保険 20 名×750 15,000 円
		⑨ その他諸経費	4,100 円	郵便代チラシ送付など 82 円×50 通→4,100 円
		2 手話ダンスレッスン事業	203,200 円	
事業費	支出区分	①使用料及び賃借料	円	
		②印刷製本費	21,200 円	宣伝用チラシ 10,000 枚 → 20,000 円 (A4 表面カラー・裏面モノクロ) 課題曲歌詞コピー 4 曲分×60 名分×5 円 1200 円
		③消耗品費	円	
		④委託費	円	
		⑤講師謝礼	112,000 円	毎月 1 回 8,000 円×7 か月×2 名 112,000 円
		⑥その他謝礼	70,000 円	ボランティア謝礼 5,000×7 か月×2 名=70,000
		⑦交通費	円	
		⑧保険料	円	
		⑨その他諸経費	円	
		3 発表会事業	809,650 円	

事業費	① 使用料及び賃借料	225,400 円	角筈区民ホール 109800 円 楽屋 7,800×2 15,600 付帯設備 80,000 円 字幕用プロジェクター、スクリーンレンタル 20,000 円
	② 印刷製本費	19,250 円	チラシ(B5 片面カラー)2000 枚→6000 円 チケット 250 枚→ 6,500 円 パンフレット (B4 モノクロ) 250 枚→5,500 円 アンケートコピー 5 円×250 1250 円
	③ 消耗品費	15,000 円	受付周り制作用品 マジック・テープ・スタッフ名札 など 3,000 円 出演者水分補給用 100×60 名×2 本 12,000 円
	④ 委託費	430,000 円	照明・音響 →400,000 映像→30,000
	⑤ 講師謝礼	60,000 円	講師振付料 30,000 円×2 曲 /60,000 円
	⑥ その他謝礼	15,000 円	ボランティア謝礼(手話通訳・字幕出し)5,000 円×3 名 15,000 円
	⑦ 交通費	円	
	⑧ 保険料	45,000 円	参加者イベント保険 60 名×750 円 45,000
	⑨ その他諸経費	円	
⑩ 人件費	377,000 円	<手話ダンス啓発事業> ・構成員出演者 リハーサル 5,000 円×4 日×6 名 120,000 円 本番 10,000 円×1 日×6 名 60,000 円 <手話ダンスレッスン事業> ・構成員講師 8,000 円×7 か月×2 名 112,000 円 <発表会事業> ・構成員 5,000 円×6 日×2 人 60,000 円 ・当日スタッフ 5,000 円×1 日×5 名 25,000 円	
⑪ 助成対象経費 (①から⑩の合計)	3,071,850 円		
⑫ 助成対象外経費	52,500 円	・スタッフ飲食ケータリング 手話ダンス啓発事業 1,500 円×20 名 30,000 円 発表会事業 1,500 円×15 名 22,500 円	
事業総額		3,124,350 円	
収入区分	内容	予算額	積算根拠 (内訳)
	㊦ 事業収入 (参加費、資料代等)	890,000 円	■手話ダンス啓発事業 <観覧料> 1500 円×100 名 150,000 2000 円×200 名 400,000 円=550,000 ■発表会事業 <観覧料> 1000 円×40 名 40,000 円+ 2,000 円×150 名 300,000 円=340,000 円
	㊧ 寄附金	400,000 円	寄付及び協賛企業 (チラシやパンフレットに広告掲載)
	㊨ 補助金等収入	円	
	㊩ 協働推進基金助成金	1,500,000 円	

㊦ 団体負担金	334,350 円	
収 入 総 額		3,124,350 円

NEO法人

舞はんど舞らいた

2019 本公演

～聴者も踊るもみんがで楽しく～

ビビヨン

ダンス(身体)とカウンセリング(心)と手話(言葉)のコラボ!

11月6日



2019年

5月18日 土 17:30開場 18:00開演

5月19日 日 11:30開場 12:00開演

光が丘IMAホール

チケット【全席指定】

一般	4000円
中高生	3000円
幼稚園・小学生	2000円
(未入園児は無料)	

※当日券は上記料金+1000円

お問い合わせは、NEO法人 事務局 03-5461-1111
 受付時間：平日 10:00～18:00 (土日祝祭日を除く)
 公演当日は、会場にて受付いたします。



作・脚本・演出

麻矢 (あさや)

舞はんと舞らいつ代表！
インストラクター歴30年の大ベテラン！「ダンス
と手話のコラボ→手話ダンス」を世に広めるために
2017年1月NPO法人を立ち上げる！

所属：アーツカウンシル東京
公益財団法人東京芸術文化財団



手話ダンスチーム Inspire (インスパイア)

1部 お芝居

Ayaco 小野芽寧/Deaf 加藤まさ子 樺沢環/Deaf
木村葵 Kiyomi 近藤もも 高橋亜矢 竹花梓
平野尋子 本間智恵美/Deaf RIKA 渡辺弘子
Inspire [麻矢 Tama/Deaf HIROMI Maki Yukiyo]
- Thanks - 月村真由美/Deaf 小野喜宏/Deaf



2部 ダンス

赤堀由加里 荒井一希 磯野真那 大塚亜弓 沖原大司郎 荻原萌香 小澤裕理
小野芽寧/Deaf 加藤まさ子 樺沢環/Deaf 木村葵 河埜園江 関分博/Deaf 小林葵
古和田依子 近藤千花 近藤ひなた 近藤もも 齊藤千代 坂本珠美(Tama)/Deaf
佐々木裕貴子 佐藤玲菜* 杉原善代美 諏訪沙也加 高石しのぶ 高橋亜矢
高橋知美 竹花梓 立花美卯 田中亜砂子/Deaf 田中明美 田中美枝子/Deaf
月村真由美/Deaf 齋田美輝 中岡真理子 中野由理子 仁宮栞宝/Deaf 羽田野ひとみ
原嶋奈央 平野尋子 藤巻泰夫/Deaf 本間智恵美/Deaf 松永美幸 水草陽子
峯村佳子 山本真代 山本蒸代(Yukiyo) 渡辺弘子

*印の出演者は
19日公演のみ
の出演となります。

NPO法人 WING HEART* [加藤光将 北田友里恵 小島万英 小宮京 鈴木崇裕 福留英之]



振付 インストラクター 麻矢 Ayaco おーち Kiyomi CHU* HIROMI Maki RIKA

チケットのご購入について

4月10日水
am 7:00

本公演は【全席指定】となっております。
ホームページ上から購入できます↓



手話を交えての上演となりますので、観覧の上で手話を必要とされる
お客様には、前方のお席を優先的にご用意させていただきます。
「手話希望」の欄にチェックをお忘れなく、ご予約下さいませ。
尚、売れ行き状況により、前方のお席のご用意が難しくなる場合も
ございますのでお早めにご予約頂きますよう、宜しくお願い致します。

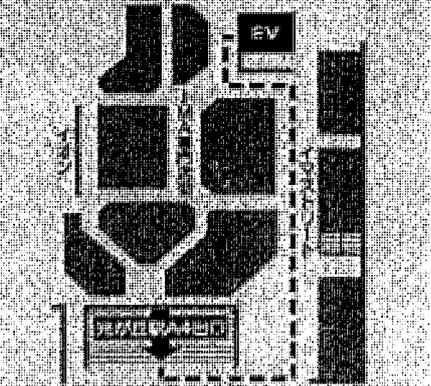
何かご質問などございましたら、下記まで↓

info@wingheart.jp

光が丘IMAホール

都営地下鉄大江戸線(12号線)
「光が丘駅」A4出口直結
IMA中央館 4階

西武池袋線・西武有楽町線
池袋からは「練馬駅」乗換え



〒179-0072 東京都練馬区光が丘5-1-1
03-3976-2100 (IMAインフォメーション)
<http://www.ima-hikarigaoka.jp/access/>

手話通訳 坂本彩・村上千鶴子・渡邊摩子 手話通訳・指導 Tama・坂本彩
スタッフ 演出>濱田善久 照明>三上勝也/樹ハートス 音響>長谷部昭雄/樹ハートス
映検>村松直/街ビーパーク デザイン>Nori・taka

ダンス(身体)とカウセンシング(心)と手話(言葉)のコラボシリーズ第5弾!

HAND POWER

2018

11ヶ月バージョン

NPO法人 舞はんと舞ららば

旗揚げ公演

聴きもろる者もみんな楽しんでくよ

Deaf犬のピースです!
すべてのせりふに手話がついてる
から、ろう者も楽しんでるよ!!

惟力やら恋愛やら...
犬の世界もなほかに大変さ
でも人間って、
もっと大変なんだろなあ~



2018年1月20日(土)

17:30開演 18:00開演

2018年1月21日(日)

12:30開演 13:00開演

◎光が丘IMAホール

チケット <全席指定>

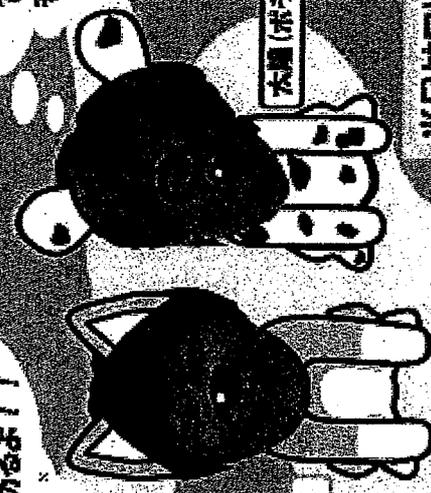
前売り(当日券は下記料金+500円)

一般 4000円

中学生・高校生 3000円

小学生・小学生未満 2500円

※保護者の方が無くなる場合はチケット不要です。



当日はロビーに手話通訳もおります。
筆談でも承ります。

上演内容は映像や手話などで構成して
まいりますので、聴きもろる者も皆様に
お楽しみ頂けます。
ぜひお越しくださいませ!!



作・脚本・演出

麻矢(あさや)

誰はんど舞らひふ代舞！
インストクラクター歴30年の水ベテラン！
「ダンスと手話のコラボー手話ダンス」を旗に
広めるために2017年1月NPO法人を立ち上げる！



Tama (坂本珠美)

聴覚障がいを持つながらも、数多くのダンスの
舞台やイベントに立つDeaf(デフ)ダンサー！
全国各地を飛び回り、あらゆる年代に夢と希望を
与え続けている。
障がいにも手話を広めていくことがTamaの願いでも
あり、抱負でもある。



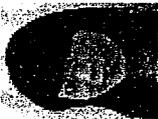
Ayaco



小野芽草



加藤まさ子



木村真



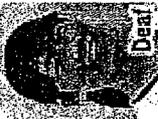
近藤もも



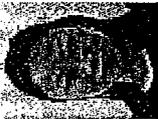
竹花梓



小野芽草



加藤まさ子



木村真



近藤もも



RIKA



TAKU



EGA



麻矢



AYACO



TAKUMI



木村真



RIKA



演出
濱田善久

舞台監督
住知三郎

照明
三上勝也
舞ハートズ

音響
長谷部昭雄
舞ハートズ

映像
村松直
舞ハートズ

手話通訳
坂本彩
村上千鶴子

デザイン
Nori
taka

協力
NPO法人
ファミリアンメンソグサービス

2部 ~ ダンスナンバ ~

秋元美智 (Deaf) 荒井一希 磯野真那 江口咲恵子
大塚亜明 大沼草菜 沖原大司郎 金澤周子 横沢環 (Deaf)
河口雅美 川越麻美 河埜園江 朝島麻衣 島田和美
鈴木寿里 藤防沙也加 竹本佳代 (Deaf) 田中元子
中妻結 中野由理子 藤須隆 平野尋子 藤巻泰夫 (Deaf)
松川邦之 峯村佳子 村田麻衣子
Maki (Inspire) HIROMI (Inspire)

振付インストラクター

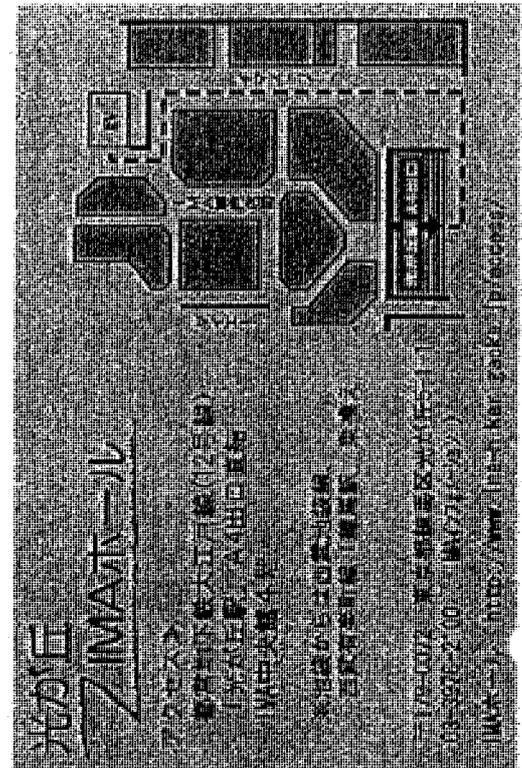
チケットのご購入について

12月18日(月) am7:00 より発売開始

本公演は、全席指定となっております。
ホームページ上から購入できます。(<http://www.myhandmylife.or.jp>)

また手話を交えての上演となりますので、観覧の上で手話を必要とされるお客様には、
前方のお席を優先的にご用意させていただきます。
「手話希望」の欄にチェックをお忘れなく、ご予約下さいませ。
尚、売れ行き状況により、前方のお席のご用意が難しくなる場合がございますので
お早めにご予約頂きますよう、宜しくお願い致します。

何かご質問などございましたら、下記まで。
info.myhandmylife.or.jp



東京都教育委員会オリンピック・パラリンピック推進事業 団体登録

2020年に向けてみんなで手話を体験してみよう！

手話パフォーマンス劇場

観る・学ぶ・体験する

手話ダンス
ってなに？

観覧・参加 無料

聴導犬って
知ってる？

幼なじみの4人組 と ペットの犬たち



が

お送りする手話つきのお芝居とダンス♪
最後は手話ダンスにも挑戦！
(ご希望の方のみ)

※手話ダンス体験ご希望の方は、動きやすい服装・室内シューズ
をご持参ください。



ちゅうどうけん
聴導犬「ぜんさん」に
あえるよ

※日づけ **2019年2月10日(日)**

※場所 **新宿コスミックセンター 地下1階「小体育室」**

※時間	1回目	11時30分	開場	2回目	14時30分	開場
		12時00分	開演		15時00分	開演
		13時30分	終了		16時30分	終了

🐾 全席自由 🐾

お席のご用意がありますので安心♪
 小さいお子様もOK! お友達やお父さん、お母さん、
 おじいちゃん、おぼあちゃんまで、み～んなで観に来てね!

1/11(金)
 11:00~
 予約受付開始!

🐾 観覧ご希望の方へ 🐾

メール予約をして頂くと、確実に席に座れます。
 当日お越し頂くこともOKですが

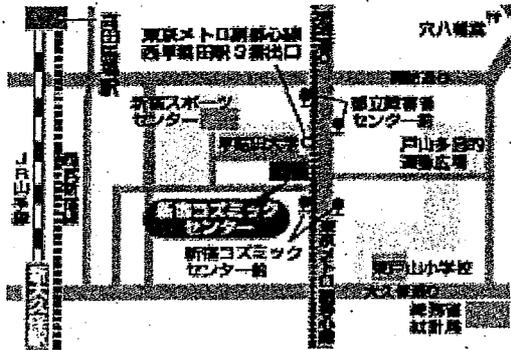


舞はんと
 舞らいつで
 検索🔍

当日入場制限がある場合もございますこと、ご了承くださいませ

ご予約はホームページの予約フォームをご利用くださいませ

<http://www.myhandmylife.or.jp>



新宿コスミックスポーツセンター
 B1F 小体育室
 新宿区大久保3-1-2
 03-3232-7701

🐾 お問い合わせ 🐾

NPO法人 舞はんと舞らいつ
 新宿区高田馬場3-13-3 ファミリービルB1F
 TEL, FAX 03(6206)8745
info@myhandmylife.or.jp

お気軽にお問い合わせください!

🌟 活動支援金提供 🌟

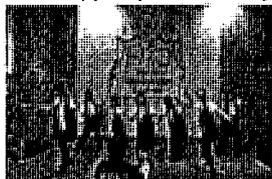
☆ 株式会社 みつほお倶楽部・アビズル株式会社
 この企画は、上記二社のご支援により実現致しました
 心より御礼申し上げます。

「舞はんと舞らいつ」とは…?

聴者もろう者もみんな楽しく! をモットーに
 手話普及活動や舞台出演、ダンスレッスンなどをやっている団体です。
 子供も大人も、聴者もろう者も、分け隔てなく
 皆で同じ目標に向かい、楽しくイベントや舞台を展開しています。



埼玉県庁主催「手話普及リーキャンペーン」出演



東京都教育委員会主催「オリパラ」教育推進プログラムに団体登録



ダンスレッスン



手話講座

舞はんと舞らいつダンススタジオ オープン!

キッズからシニアまで楽しめる♪聴者もろう者もみんな楽しく!

ヒップホップ・ジャズ・キッズダンス・幼児クラス・ママダンス・手話ダンス・ヨガ
 40代以上のためのクラス などなど…ジャンルも豊富で、初心者さん大歓迎のクラスがいっぱい☆

高田馬場駅徒歩7分!

入会金無料!

体験レッスンOK!

詳しくはホームページ
 をご覧ください



新宿区高田馬場3-13-3 ファミリービルB1F

～新宿区協働推進基金～

区民の方・事業者の皆さんからのご寄附を基金として積み立て、NPO等の非営利の団体が行う区民のための社会貢献活動に助成を行っています（本助成もこの基金から助成を行っています）。活動を支援するためにご寄附の受付を行っています。基金へのご寄附は税制上の優遇措置（寄附金控除）が受けられます（詳しくは、管轄の税務署・お住いの区市町村の税務担当課にお問い合わせください）。

ご寄附をいただける方は地域コミュニティ課管理係（5273）3872までお問い合わせください（寄附金を直接、地域コミュニティ課管理係・お近くの特別出張所窓口にお持ちいただくこともできます）。

社会貢献活動のご興味があってもなかなか時間がとれず、参加ができない方等にも基金を通じて社会貢献ができる制度です。是非お気軽にお問い合わせください。

NPO等の専門性や柔軟性、力を活かした事業に助成し、区民の皆さまが暮らしやすいまちづくりを目指します！



新宿区地域振興部地域コミュニティ課
管理係

TEL: 03-5273-3872 FAX: 03-3209-7455

URL: <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>